

原料費調整（スライド）制度に基づく2019年11月のガス料金について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、原料費調整制度に基づいた都市ガス従量料金単価の調整を、下記のとおりとさせていただくことになりましたので、お知らせいたします。

なお、10月1日からの消費税法改正により消費税率が10%となりますが、9月30日以前から継続してガスをご使用のお客さまにつきましては、経過措置として10月検針分のガス料金は旧税率（8%）が適用されます。

敬具

記

■「原料費調整（スライド）制度」に基づき、2019年11月検針分に適用される従量料金単価を、2019年10月検針分に適用される従量料金単価に対し、1 m³あたり+0円27銭（税込）調整させていただきます。

※2019年10月検針分に消費税率10%、2019年11月検針分に消費税率10%が適用される場合のものです。

※ 原料費調整（スライド）制度は、都市ガスの原料となるLNG、プロパンの価格変動に対応して、従量料金単価（1 m³あたりの単価）を、毎月見直す制度です。

今回の料金の算定基準となる2019年6月～2019年8月のLNG、プロパンの平均原料価格を2019年6月～7月の貿易統計確報値、2019年8月の貿易統計速報値を基に算定しますと、平均原料価格は54,010円/tとなります。2019年10月検針分のガス料金調整額を算定した2019年5月～2019年7月の実績平均原料価格に比べ、今回の調整額の算定基準となる2019年6月～2019年8月の実績平均原料価格は、トンあたり390円上昇することになり、料金調整は上記のとおりとなります。

●2019年11月検針分に適用される一般契約料金（消費税等相当額を含みます。）

2019年10月検針分の従量料金単価に対して、+0.27円の調整となります。

料金表	1か月の 使用量	基本料金 (1か月あたり) (消費税率10%)	従量料金単価 (1㎡あたり)	
			2019年10月 (消費税率10%)	2019年11月 (消費税率10%)
A	0㎡から 10㎡まで	976.80円	256.86円	257.13円
B	10㎡を超え 170㎡まで	1,593.46円	195.19円	195.46円
C	170㎡を超え 500㎡まで	4,690.18円	176.97円	177.24円
D	500㎡を 超える	10,674.18円	165.01円	165.28円

※基本料金、従量料金単価とも消費税等相当額を含んでいます。

- 標準家庭（1か月のご使用量が21㎡）の場合、ガス料金は月額5,698円（税込）となり
110円（消費税の影響額104円+原料費調整の影響額6円）お支払額が増加します。

●2019年11月検針分 お客さまへの影響額

標準家庭（1か月のご使用量が21㎡）の場合

①2019年9月30日以前から継続してガスをご使用のお客さま

2019年11月適用料金 (a) (消費税率10%)	2019年10月適用料金 (b) (消費税率8%)	増減 (c) (a) - (b)	増減率 (c) / (b)
5,698円	5,588円	+110円	+1.97%

②2019年10月1日以降に新たにガスのご使用を開始されるお客さま

2019年11月適用料金 (a) (消費税率10%)	2019年10月適用料金 (b) (消費税率10%)	増減 (c) (a) - (b)	増減率 (c) / (b)
5,698円	5,692円	+6円	+0.11%

- 上記の料金は、いずれも消費税等相当額を含む1か月の料金です。
- 「標準家庭」のガス使用量は日本海ガスの家庭用のお客さまの2011年～2015年の月平均使用量です。

●平均原料価格推移 (円/t)

	2019.6～2019.8	2019.5～2019.7	基準平均原料価格
LNG平均輸入価格 (貿易統計値)	54,070	53,430	42,480
プロパン平均輸入価格 (貿易統計値)	47,630	53,490	39,600
平均原料価格 (LNG換算)	54,010	53,620	42,520

※平均原料価格=LNG平均輸入価格×0.9645+プロパン平均輸入価格×0.0390 (10円未満四捨五入)

なお、お問い合わせは、日本海ガス株式会社 Tel 076-443-1811 担当 長谷川まで

以上